

## 株主インフォメーション

決算期	毎年10月31日
定時株主総会	毎年1月に開催
基準日	
定時株主総会	10月31日
利益配当金	10月31日
中間配当金	4月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

名義書換代理人 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号  
UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部  
TEL (通話料無料) 0120-094-777

同 取 次 所 UFJ信託銀行株式会社 全国本支店  
○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話  
およびインターネットでも24時間承っております。  
TEL (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)  
0120-684-479 (大阪支店証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

公 告 掲 載 紙 日本経済新聞

当社は、貸借対照表および損益計算書を、決算公告に代えて、ホームページに掲載しております。アドレスは次のとおりです。

<http://www.aspir.co.jp/kessan/2695/2695.html>

上 場 証 券 取 引 所 株式会社東京証券取引所 市場第二部  
株式会社大阪証券取引所  
ニッポン・ニュー・マーケット-「ヘラクレス」

## 株主優待のお知らせ

毎年4月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主に対し、年一回くら寿司全店にて使用できるお食事券もしくは商品詰め合わせセットを贈呈します。

1株以上……食事券(3,000円)もしくは3,000円相当の商品詰め合わせセット

5株以上……食事券(5,000円)もしくは5,000円相当の商品詰め合わせセット

10株以上……食事券(10,000円)もしくは10,000円相当の商品詰め合わせセット

※毎年の中間事業報告書の発送に合わせて7月の発送を予定しています。

株式会社くらコーポレーション  
[www.kura-corpo.co.jp](http://www.kura-corpo.co.jp)

モバイル用URL <http://m-ir.jp/c/2695/>



QRコード対応ケータイなら左  
のQRコードを読み取るとモバ  
イル用URLが表示されます。

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています 地球環境に配慮した大豆油インキを使用しています



# 第10期 中間事業報告書

平成16年11月1日～平成17年4月30日



KURA CORPORATION

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに、第10期中間期における事業の概況をご報告申し上げます。

### トップ・インタビュー



代表取締役社長  
田中 邦彦

#### “食の戦前回帰”への熱き思いをお聞かせ下さい。

日本の戦前食は、自然の素材を活かし食品添加物を使用せず、一汁二菜を基本として、穀物など栄養価の少ない炭水化物を多く摂っていました。現在日本人の多くは、高カロリーな食事の普及に伴って、たんぱく質や脂肪を欧米並みに摂るようになりましたが、その結果アレルギー体質の増加の原因となり、さらに助長しているのが、加工食品に含まれる食品添加物だといわれています。当社は、「化学調味料」・「人工甘味料」・「合成着色料」・「人工保存料」の四大添加物を全食材にわたって使用せず、かつ身体の栄養バランスを保つ食事として「すし」に着目しました。「すし」は酢、米、海藻などを使用することにより身体に良く、「食の本来あるべき姿をお客様に提供する」ことができます。“食の戦前回帰”を当社の経営理念とし、これを貫くことで、皆様の食生活の改善に貢献できると確信しております。

#### 中長期的な経営戦略についてお聞かせ下さい。

すでに過当競争ともいわれる回転すし業界において、絶対的優位を保持するため、競合他社との明確な差別化を図り、「くら寿司」ブランドの確立に努めてまいりました。お蔭様で多くのお客様からご支持を賜り、大変心強く感謝いたしております。今後さらなる競争の激化が予想されますが、これを好機と捉え、新規出店の拡大を進めてまいります。出店形態はすべて直営店とし、地域間格差のない均一の品質・サービスなどを提供できる体制を構築してまいります。中でも、人材の育成は最重要課題のひとつとして教育体制の充実に取り組み、接客力の向上に努めるとともに、強みである、店舗運営システムのお客様の目線にたったの開発を推進し、株主の皆様のご負託にお応えしてまいります所存でございます。

## 営業の概況



当中間会計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復により、雇用と所得環境が好転し、個人消費の増加に押し上げられて、実質GDPは高い伸びを示しました。

そのような緩やかではありますが回復基調にある経済環境の中、外食産業におきましては、素材や調理法、店舗構造などで消費者の支持を得た新興企業の台頭はあったものの、米国産牛肉の輸入禁止など逆風はやまず、全体として伸び率は低調に推移しました。

このような状況の下、当社は経営理念であります“食の戦前回帰”の実現に向け、「安全・美味しい・安い」そして「楽しい」食事の提供に努力してまいりました。12月には、国際標準化機構の「品質マネジメントシステム」ISO9001の認証を取得し、当社の品質マネジメントが高い評価をうけることができました。お蔭様で多くのお客様のご支持をいただき、全飲食業の店舗売上高伸び率で2年連続上位10傑（今回は第4位）となることができました。

販売促進面におきましては、平成16年11月に東証上場記念の、平成17年2月にはISO取得を記念して、それぞれ「88キャンペーン」を実施、また、季節感あふれる「旬のメニュー」（平成16年12月「冬の幸うまいっしょ」、平成17年3月「春らんまん」）フェアを2回実施し、顧客来店の動機づけを図ってまいりました。

当中間会計期間の店舗開発につきましては、関西地区で3店舗（大阪1店舗・奈良2店舗）、関東地区で8店舗（東京1店舗・神奈川4店舗・埼玉3店舗）、中部地区で4店舗（愛知2店舗・三重2店舗）の合計15店舗を新規出店いたしました。念願の中部地区へ本格的進出を果たし、総店舗数は126店舗（全て直営店）となりました。

今後も積極的な店舗展開を推進していくため、人材の確保にも努め、当期は新入社員を145名（関西71名、関東74名）採用いたしました。

以上の結果、売上高158億77百万円（前年同期比22.6%増加）、経常利益10億70百万円（前年同期比41.1%増加）、中間純利益5億46百万円（前年同期比31.5%増加）と増収増益となりました。

今後のわが国経済は、景気の回復基調は持続しているものの、原油高や定率減税縮小などの消費者心理を冷やすリスク要因も将来に見えており、米国経済の減速・中国の投資抑制策など輸出鈍化懸念と相俟って、本格的な景気回復にはまだ課題が多く残される状況となっております。

このような環境の中、当社は、多様化するお客様のニーズを敏感にとらえた商品・サービスの提供に努め、「くら寿司」ブランドを広く周知していただくため、新規出店を積極的に推進してまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年7月



## ISO9001 認証取得

平成16年12月16日にISO9001の認証を取得しました。ISO9001は品質マネジメントシステムの検証であり、当社の品質マネジメントは高い評価を受けることができました。今後とも「安全な食の提供」を実践すべく、品質の向上と信頼性確保へ挑戦し続けたいと考えております。認定範囲は本部・深阪工場および店舗(平井店)です。



## 埼玉センター新設

埼玉センターを新設しました。同センターは敷地面積約8,800平米、総床面積約2,000平米の規模で、すしネタのカットやバック詰めを行う食材加工機能と物流拠点としての機能を併わせ持ち、100店舗までの対応が可能です。関東地区の今中間期末の店舗数は39店舗であり、今後の積極出店にも対応できる体制が整いました。



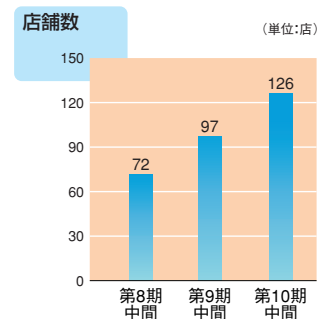
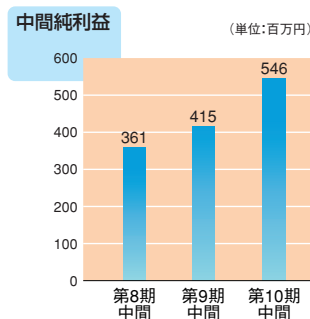
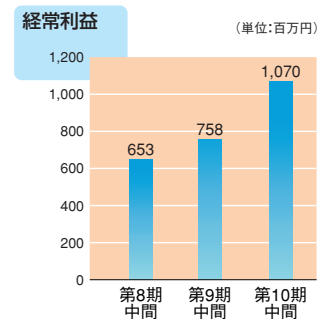
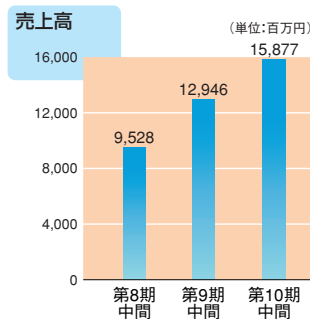
## 愛知県進出

愛知県第1号店(津島店)が平成16年11月22日にオープンしました。これまでくら寿司は関西・関東を中心に出店してきました。今後は三重県、愛知県、岐阜県をはじめとする中部地区にも積極的に出店する予定です。中部地区の今中間期末の店舗数は6店舗となりました。



## 新業態『無添蔵』

こだわりのお寿司・うどん・揚げたての天ぷら、3つの味が楽しめるくつろぎの館、「無添蔵」(泉北店2階)を試験的にオープンしました。「くら寿司」で人気の105円ネタに加え、今までにないトロ・ズワイガニといったワンランク上のネタを210円で提供します。上質で豊富なメニュー、すす竹を用いた落ち着いた内装とBGMで、お客様をおもてなしいたします。



### 【売上高】

売上高は158億77百万円と前年同期比22.6%増となりました。売上増の主な要因は前年出店した28店舗がフル稼動したこと、今期に入って15店舗を新規出店したことが挙げられます。

### 【経常利益】

経常利益は10億70百万円と前年同期比41.1%増となりました。経常利益率が6.7%と前年同期の実績を0.9ポイント上回ったのは、主に食材原価の調整により原価率が48.6%と前年同期を1.0ポイント下回ったことによります。なお販管費は、主に募集採用費と広告宣伝費等の増加により対売上高販管費比率は45.3%と前年同期を0.2ポイント上回りました。

### 【中間純利益】

中間純利益は5億46百万円と前年同期比31.5%増となりました。特別損益の主な内訳は、特別損失として固定資産除却損33百万円を計上しております。以上の結果、業績は順調に拡大し、引き続き増収増益を確保することができました。

# 財務諸表

## 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	当中間会計期間末 (平成17年4月30日現在)	前中間会計期間末 (平成16年4月30日現在)	前事業年度末 (平成16年10月31日現在)
<b>(資産の部)</b>				
流動資産		[1,083,141]	[667,547]	[1,295,459]
現金及び預金		537,139	217,745	860,666
原材料		180,129	162,399	97,626
貯蔵品		13,251	14,859	14,399
前払費用		208,250	176,970	202,108
繰延税金資産		57,055	29,079	50,866
その他		87,315	66,492	69,791
固定資産		[10,696,467]	[8,819,446]	[9,648,811]
有形固定資産		(6,826,764)	(5,590,131)	(6,187,083)
建物		3,721,059	2,796,983	3,111,872
構築物		375,612	333,741	331,230
機械及び装置		1,065,570	914,346	1,000,868
車両運搬具		394	629	538
工具器具及び備品		825,417	704,076	756,237
土地		669,892	669,892	669,892
建設仮勘定		168,817	170,460	316,443
無形固定資産		(14,488)	(16,324)	(15,800)
電話加入権		8,271	8,271	8,271
ソフトウェア		6,217	8,053	7,529
投資その他の資産		(3,855,214)	(3,212,991)	(3,445,927)
長期貸付金		1,409,628	1,065,907	1,234,023
長期未収入金		12,000	14,400	13,200
長期前払費用		385,642	315,095	354,024
繰延税金資産		24,150	30,930	23,126
差入保証金		2,016,332	1,781,597	1,815,292
保険積立金		19,460	19,460	19,460
貸倒引当金		△ 12,000	△ 14,400	△ 13,200
資産合計		11,779,609	9,486,994	10,944,271

科目	期別	当中間会計期間末 (平成17年4月30日現在)	前中間会計期間末 (平成16年4月30日現在)	前事業年度末 (平成16年10月31日現在)
<b>(負債の部)</b>				
流動負債		[3,365,977]	[3,205,062]	[3,081,013]
買掛金		1,387,445	1,286,311	1,216,549
短期借入金		—	540,000	—
一年以内返済予定長期借入金		165,000	105,000	175,000
未払金		1,074,220	794,375	938,057
未払法人税等		533,000	326,000	480,000
未払消費税等		115,791	107,260	191,350
預り金		49,282	38,896	40,377
その他		41,237	7,218	39,677
固定負債		[495,000]	[560,000]	[455,000]
長期借入金		495,000	560,000	455,000
負債合計		3,860,977	3,765,062	3,536,013
<b>(資本の部)</b>				
資本金		[1,963,732]	[1,312,252]	[1,963,732]
資本剰余金		[2,292,787]	[1,641,307]	[2,292,787]
資本準備金		2,292,787	1,641,307	2,292,787
利益剰余金		[3,662,601]	[2,768,860]	[3,152,227]
利益準備金		83,675	83,675	83,675
任意積立金		2,910,000	2,160,000	2,160,000
別途積立金		2,910,000	2,160,000	2,160,000
中間(当期)未処分利益		668,926	525,185	908,552
自己株式		[△ 489]	[△ 489]	[△ 489]
資本合計		7,918,631	5,721,931	7,408,257
負債及び資本合計		11,779,609	9,486,994	10,944,271

5 (注) 記載金額は、千円未満切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	当中間会計期間 自平成16年11月1日 至平成17年4月30日	前中間会計期間 自平成15年11月1日 至平成16年4月30日	前事業年度 自平成15年11月1日 至平成16年10月31日
<b>(経常損益の部)</b>				
営業損益の部				
営業収益				
売上高		15,877,627	12,946,799	27,956,510
営業費用				
売上原価		7,720,679	6,424,587	13,834,770
販売費及び一般管理費		7,195,435	5,842,497	12,628,067
営業利益		961,511	679,713	1,493,671
営業外損益の部				
営業外収益				
受取利息		11,123	7,121	18,733
受取手数料		72,583	63,839	130,716
雑収入		30,371	13,990	34,523
営業外費用				
支払利息		4,039	4,468	9,435
株式公開関連費		—	—	21,498
新株発行費		—	—	16,619
雑損失		929	1,520	3,285
経常利益		1,070,621	758,676	1,626,807
<b>(特別損益の部)</b>				
特別利益				
貸倒引当金戻入額		1,200	1,200	2,400
特別損失				
固定資産除却損		33,595	13,376	36,750
税引前中間(当期)純利益		1,038,225	746,499	1,592,457
法人税・住民税及び事業税		499,091	324,351	800,925
法人税等調整額		△ 7,213	6,665	△ 7,317
中間(当期)純利益		546,346	415,482	798,848
前期繰越利益		122,579	109,703	109,703
中間(当期)未処分利益		668,926	525,185	908,552

(注) 記載金額は、千円未満切り捨てて表示しております。

## 中間キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	期別	当中間会計期間 自平成16年11月1日 至平成17年4月30日	前中間会計期間 自平成15年11月1日 至平成16年4月30日	前事業年度 自平成15年11月1日 至平成16年10月31日
営業活動による キャッシュ・フロー		1,182,664	919,829	2,174,349
投資活動による キャッシュ・フロー		△ 1,501,275	△ 1,280,040	△ 2,619,481
財務活動による キャッシュ・フロー		△ 4,916	466,331	1,194,173
現金及び現金同等物の 増減額		△ 323,526	106,119	749,040
現金及び現金同等物の 期首残高		860,666	111,625	111,625
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		537,139	217,745	860,666

(注) 記載金額は、千円未満切り捨てて表示しております。

# 株式の状況

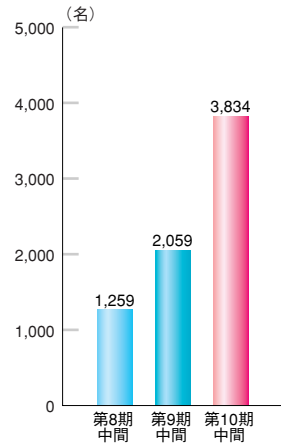
平成17年4月30日現在

- 会社が発行する株式の総数 200,000株
- 発行済株式の総数 51,392.4株
- 当期末株主数 3,834名
- 大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
株式会社ウォルナットコーポレーション	11,897.6 (株)	23.16 (%)
田中 信	5,779.2	11.25
田中 邦彦	5,439.2	10.58
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,996.0	5.83
田中 節子	2,592.0	5.04
日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	2,150.0	4.18
メロンバンクローテータークライアソムコバス	1,989.0	3.87
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,723.0	3.35
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,193.0	2.32
くらコーポレーション従業員持株会	773.6	1.50

(注) 議決権総数に対する議決権比率については、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

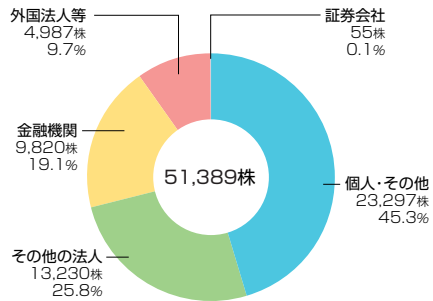
## 株主数の推移



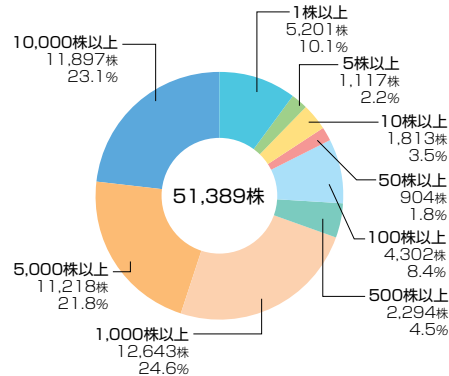
(注) 各期中間期末(4月末日)の状況です。

## 株式分布状況

所有者別分布状況



所有株数別分布状況



(注) 株式分布状況は端株(3.4株)を除いて記載しております。

# 会社の概要

平成17年4月30日現在



- 商号 株式会社くらコーポレーション
- 創業 昭和52年5月
- 会社設立 平成7年11月
- 代表者 代表取締役社長 田中邦彦
- 売上高 279億円(平成16年10月期)
- 社員数 512名(アルバイト・パート8,741名)
- 事業所 本部・工場/大阪府堺市深阪1035番地の2  
 埼玉センター/埼玉県日高市馬引沢345-1  
 店 舗/関西地区: 81店  
 総計126店 関東地区: 39店  
 中部地区: 6店
- 取引銀行 UFJ銀行、東京三菱銀行、みずほ銀行、紀陽銀行
- 役員 代表取締役社長 田中邦彦  
 常務取締役 時本新一  
 取締役 秋田和博  
 取締役 市原栄一  
 取締役 上尾信弘  
 取締役 葛木啓之  
 取締役 竹口利明  
 取締役 田中節子  
 取締役 安井篤史  
 常勤監査役 濱井征一郎  
 監査役 柴田廣志  
 監査役 中野正信

(注) 監査役のうち、柴田廣志および中野正信の両氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

# 店舗一覧

平成17年6月末現在（134店舗）

年中無休・営業時間／am11:00～pm11:00（ご入店はpm10:30迄をお願いいたします）

アクセス地図は、[www.kura-corpo.co.jp](http://www.kura-corpo.co.jp) ▶無添くら寿司 ▶店舗情報 ▶まで。



## 大阪府

- 大阪市**  
 平野店 06-6706-2810  
 長吉出戸店 06-6769-5011  
 加賀屋店 06-6684-5581  
 住之江北島店 06-4702-5152  
 長居店 06-4700-5237  
 今川店 06-6760-7411  
 北津守店 06-6562-0013  
 大阪鶴見店 06-6915-2400  
 サルート梅田店 06-6292-3052  
 城東今福店 06-6180-0500
- 堺市**  
 中百舌鳥店 072-252-9949  
 北花田店 072-252-9812  
 浜寺店 072-262-9962  
 石原店 072-252-1015  
 平井店 072-270-7739  
 泉北店 072-292-3800
- 東大阪市**  
 高井田店 06-6782-4695  
 若江店 06-6729-0445  
 岸田堂店 06-6726-3634  
 角田店 0729-67-0300  
 東大阪長田店 06-6748-5805

## 枚方市

- 田宮本町店 072-861-0325  
 高野道店 072-864-1500  
 枚方長尾店 072-836-3001
- 河内長野市**  
 河内長野野店 0721-56-6939  
 原町店 0721-50-2508

## 寝屋川市

- 寝屋川店 072-820-5099  
 寝屋川打上店 072-821-2207

## 八尾市

- 青山店 0729-95-3292  
 高安店 0729-25-2001

## 大東市

- 大東店 072-889-3212  
 大東諸福店 072-869-3100

## 岸和田市

- 今木店 0724-40-2350  
 小松里店 0724-40-2511

## 高槻市

- 五領店 072-660-2027  
 芥川店 072-686-6020

## 吹田市

- 千里丘店 06-4861-3022  
 江坂店 06-6378-7030

## その他

- 高石店 072-263-6115  
 泉佐野店 0724-62-6503  
 交野店 072-895-2881  
 くみの木店 072-360-2800  
 富田林店 0721-20-3225  
 藤井寺店 0729-30-5205  
 箕面店 072-749-5515  
 大日店 06-6902-4500  
 池田西店 072-748-2880  
 門真試験場前店 06-6916-3900  
 摂津店 072-653-8666

## 兵庫県

### 神戸市

- 伊川谷店 078-915-2588  
 鈴蘭台店 078-597-3303  
 神戸有野店 078-984-4881  
 神戸西舞子店 078-787-7522

### 宝塚市

- 安倉店 0797-86-3991  
 宝塚インター店 0797-85-3866

### 伊丹市

- 昆陽店 072-775-6090  
 伊丹中央店 072-771-8550

## 西宮市

- 西宮今津店 0798-37-3710  
 阪神西宮店 0798-37-0525

## その他

- 明石魚住店 078-948-3315  
 尼崎下坂部店 06-6495-3230  
 三木店 0794-84-2877  
 加古川平岡店 0794-41-3700  
 姫路飾磨店 0792-43-2800

## 京都府

### 京都市

- 山科店 075-584-1120  
 醍醐店 075-575-3815  
 西大路七条店 075-323-5708  
 京都外大前店 075-326-3077  
 京都伏見店 075-605-6160  
 京都久世店 075-924-3457

## その他

- 久御山店 075-633-4140  
 精華町店 0774-98-0540  
 宇治店 0774-48-3602

## 滋賀県

- 大津におの浜店 077-527-9651  
 草津店 077-551-5616

## 奈良県

### 奈良市

- 奈良学園前店 0742-52-0155  
 奈良大宮店 0742-32-5660  
 奈良古市店 0742-50-1512

### その他

- 奈良橿原店 0744-20-1850  
 天理店 0743-68-3535

## 和歌山県

### 和歌山市

- パームシティ店 073-480-3950  
 和歌山花山店 073-475-7120

## 三重県

- 名張パークシティ店 0595-62-2811  
 伊賀上野店 0595-26-6670  
 四日市店 0593-34-7750  
 鈴鹿店 0593-81-5055

## 愛知県

- 津島店 0567-22-5266  
 長久手店 0561-65-0311  
 名古屋みなと店 052-389-6366  
 天白平針店 052-800-0860

## 岐阜県

- 大垣店 0584-87-3450

## 東京都

### 23区

- 足立江北店 03-5837-1701  
 足立青井店 03-5888-0610  
 南千住店 03-5604-1610  
 品川駅前店 03-6718-5610

### 八王子市

- 八王子店 0426-96-5525  
 めじろ台店 0426-69-5615

### その他

- ひばりが丘店 0424-39-7631  
 小金井店 042-386-5280  
 青梅店 0428-30-0610  
 町田店 042-732-2610  
 清瀬店 0424-96-0610  
 立川店 042-538-4610  
 昭島駅前店 042-500-3610

## 神奈川県

### 横浜市

- 横浜長津田店 045-988-0610  
 港南台店 045-830-5610

- 横浜鶴見店 045-570-4610  
 横浜泉店 045-806-2610  
 鶴見駒岡店 045-570-5610  
 横浜磯子店 045-750-8610  
 金沢八景店 045-791-5610

### 相模原市

- 橋本駅前店 042-770-7135  
 相模原店 042-704-7610

### 川崎市

- 川崎有馬店 044-870-8610  
 京王若葉台店 044-981-0610  
 川崎宿河原店 044-930-2610

### その他

- 藤沢店 0466-55-3170  
 座間店 046-266-0610  
 綾瀬店 0467-79-5610  
 寒川店 0467-72-0610  
 鎌倉店 0467-42-8510  
 厚木店 046-294-0610

## 埼玉県

### 川口市

- 東川口店 048-291-5610  
 川口小谷場店 048-263-2610

### 入間郡

- 鶴瀬店 049-274-5810  
 埼玉大井店 049-278-2810

### 川越市

- 川越店 049-238-7210  
 川越神明店 049-228-8610

### その他

- 大宮公園店 048-650-9225  
 狭山台店 04-2950-5755  
 所沢店 04-2938-7610  
 北本店 048-590-6610  
 春日部店 048-760-5080  
 草加店 048-934-0610

